QOL×JAPAN　暮らしの質を高める

海外販路開拓オンライン商談会

募集要項

日本政府観光局によると、2026 年の訪日外国人客数は 9 月末時点で累計 3,000 万人を超えるなど、インバウンド需要は継続しております。加えて、品質の高さや背景にあるストーリー性を強みとする日本製の地域産品は、引き続き関心を集めています。また、海外のウェルビーイング市場においては、品質という価値を超え、精神的・身体的な心地よさを提供する雑貨や J-Beauty（コスメや美容家電等日本の「美」にまつわるもの）関連の商品・サービスについて、需要の拡大が期待されております。

こうした状況を踏まえ、信金中金と中小機構が連携し、暮らしの質（QOL）の向上に寄与する商材を製造する事業者の海外販路開拓支援を目的とした「QOL×JAPAN：暮らしの質を高める海外販路開拓オンライン商談会」を開催することといたしました。ご参加いただけるサプライヤー様を募集しますので、是非お申込みください。

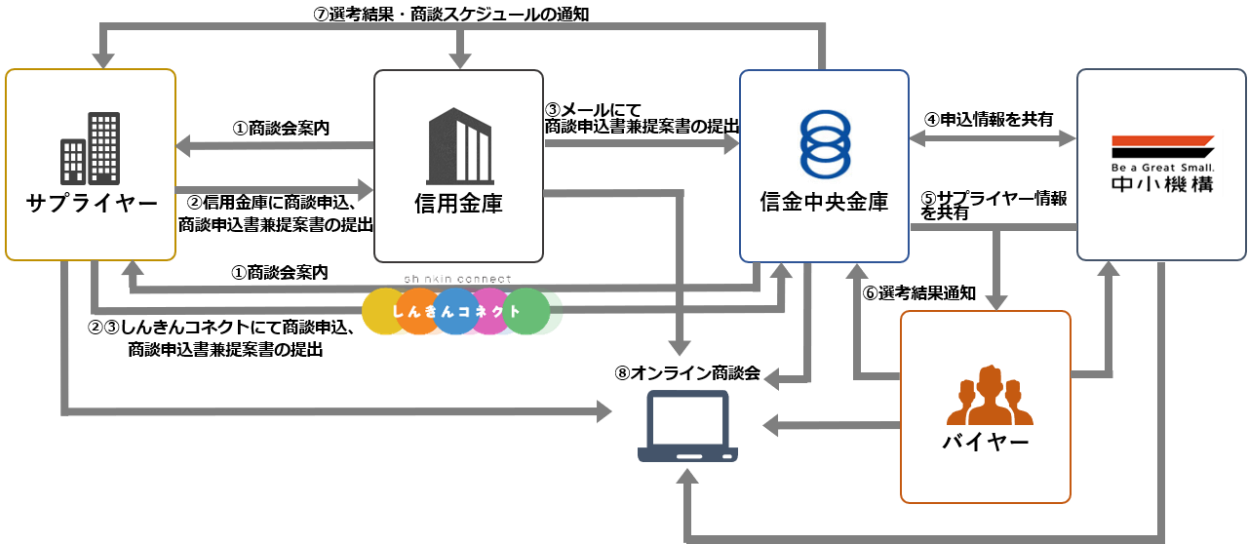
商談会の概要

開催日時	**2027 年 1 月 26 日（火）～1 月 29 日（金）**
募集商材	**中小機構および本中金が連携するバイヤーが調達を希望する商材** **（参照「バイヤーリスト」）** 【例】コスメ・美容用品、セルフケア・健康グッズ、バス・リラックス雑貨 インテリア雑貨、キッチン・ダイニング用品（食器・カトラリーを含む）、茶器・ティータイム用品、アウトドア用品、伝統工芸品等 **そのほか、中小機構が連携するバイヤーが事業連携を希望する商材** 【例】食品・飲料の共同開発
商談方法	**オンライン会議ツールを用いた事前マッチング型商談会※** **10:00～18:00 の間で、1 回あたり 30 分程度を想定※** ※サプライヤーが商談を希望するバイヤーを選択し、バイヤーより応諾された場合のみ商談します。希望するバイヤー以外から商談依頼が寄せられる可能性があります。 ※海外から参加するバイヤーが含まれることから、夜間（～20 時まで）の商談設定となる可能性があります。
参加対象	**募集商材の製造元企業**
参加予定バイヤー	**海外販路を有する国内外の商社・小売店等（バイヤー）※** ※海外から参加するバイヤーも含まれますが、担当者が日本語話者ではない場合、商談にあたっては中小機構が申込書の翻訳および商談時の通訳手配等のサポートを行います。
商談形式	**オンライン面談（Zoom を想定）**
参加費	**無料※** ※商談に伴う通信費等は参加者負担とします。

Be a Great Small. 中小機構　SCB 信金中央金庫　SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

商談会までの流れ・スケジュール

1 商談会までの流れ



2 スケジュール

1	取引信用金庫経由またはしんきんコネクトにて直接 信金中金あて「商談申込書兼提案書」の提出	～11 月 20 日（金）まで
2	中小機構および信金中金から バイヤーへサプライヤー情報の共有	
3	バイヤーによる書類選考	
4	バイヤーから中小機構・信金中金への 書類選考結果の通知	
5	中小機構または信金中金から サプライヤー・取引信用金庫への書類選考結果の通知	2026 年 12 月中旬予定
6	中小機構または信金中金から サプライヤー・取引信用金庫への商談スケジュールの通知	2027 年 1 月上旬予定
7	商談会開催	2027 年 1 月 26 日(火)～29 日(金)

申込～商談までの流れ

Step 1

しんきんコネクトで申込

しんきんコネクト上の本特集申込窓口（本中金）宛に、本件商談に参加表明する旨と「商談申込書兼提案書」をご送付ください。

【しんきんコネクト上の申込窓口】

https://shinkin-connect.jp/search1/?mode=disp&key=3164

信用金庫経由で申込

別添「商談申込書兼提案書」を入力し、取引信用金庫に提出してください。（取引信用金庫を通じて信金中金に提出されます。）

締切：2026 年 11 月 20 日(金)

Step 2

信金中金・中小機構からバイヤーに情報共有

信金中金は参加申込を確認後、中小機構に情報を共有します。バイヤーへの提案にあたり英訳が必要な場合には、中小機構にて「商談申込書兼提案書」を英訳します。（無料）。その後、バイヤーに共有します。

※英訳対応は「商談申込書兼提案書」のみであり、別途資料がある場合には、英訳作業の対象外となりますため、可能な限り英語の資料のご用意をお願いいたします。

Step 3

バイヤーによる書類選考

各サプライヤーから提出された「商談申込書兼提案書」をもとに、バイヤーが商談を行うサプライヤーを選定します。なお、バイヤーは、「商談申込書兼提案書」等をもとに商談を行うか判断しますので、詳細にご記入ください。

※サプライヤー情報は、中小機構および信金中金が連携するバイヤーに等しく案内いたしますので、商談を希望するバイヤー以外からも商談申込みが寄せられる可能性があります。

Step 4

選考結果通知（12 月中旬）、商談日程通知（１月上旬）

中小機構または信金中金は、書類選考結果を 12 月中旬にメールにて通知し、バイヤーと商談を行うサプライヤーには、１月上旬に商談日程を通知します。バイヤーのスケジュールをもとに商談日程が決定されますので、商談日程通知を受領するまでは全日程参加ができるようスケジュール調整をお願いいたします。

※商談が確定したサプライヤーに対しては、信金中金が運営するビジネスマッチングサイト「しんきんコネクト」、中小機構が運営するビジネスマッチングサイト「J-GoodTech」の利用勧奨や登録のご案内を差し上げます。

商談会当日

- オンライン会議ツールを用いて商談を行います。
- 商談において英語　対応が必要な場合には、中小機構が通訳を手配します（無料）。
- 海外から参加するバイヤーが含まれることから、夜間（～20 時まで）の商談設定となる可能性がありますのでご了承ください。
- 商談には、取引信用金庫、中小機構および信金中金が同席する場合があります。